

- 1 講座番号及び名称 E1209 読み手に伝わる文章作成講座
—読み手を意識した文章作成の基本—
- 2 教員指標 20, 24, 44
- 3 ねらい (1) 読み手の立場を踏まえた、分かりやすい文章を作成する上での留意点を理解する。
(2) 文章作成に必要な情報の収集・整理の仕方や、文章構成の基本を理解する。
- 4 対象 高等学校及び特別支援学校(高等部)の教員
- 5 期間 令和2年8月26日(水)
- 6 場所 県立教育研修所
〒673-1421 加東市山国 2006-107
TEL 0795-42-3103 (ダイヤルイン 高校教育研修課)
FAX 0795-42-5393
- 7 内容 別紙日程表のとおり
- 8 その他 (1) 携行品
筆記用具
(2) 受講者の旅費支給について(市町組合立特別支援学校の県費負担教職員)
研修終了後、「旅費計算書兼請求書」の提出について事務手続きをお願いします。
詳細については「教職員研修のしおり」(P56~58)を御覧ください。
(3) 食事について
昼食は必ず所内の食堂を利用してください。食事代金(660円)を受付時に徴収します。
特別な事情(食餌療法等)で、食事に配慮が必要な場合は、前々日までに講座担当課まで申し出てください。前日及び研修当日の変更には対応できませんので御了承願います。
(4) 特別警報等非常時の対応について
研修実施日の午前6時に、特別警報や警報が発表されている場合や大規模な自然災害等、非常事態が発生したときの受講については、「教職員研修のしおり」(P60)を御覧ください。
(5) 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止対策について
 - ・ 研修当日確実に検温を行い、風邪症状等がある場合は出席を見合わせ、「教職員研修のしおり」(P66)の欠席届を提出してください。
 - ・ マスクを着用し、研修中も咳エチケット・手指の消毒・うがい等の対策を励行してください。詳細については、別紙「受講者へのお願い」を御確認ください。

(別紙)

受講者へのお願い

新型コロナウイルス感染症予防のため、研修への参加に際しては、以下の対応への協力をお願いいたします。ご協力いただけない場合には、受講をお断りすることがあります。

1 体調管理

- ・研修当日、各自で確実に検温を行ってください。発熱や咳等、風邪症状がある場合は研修所への来所を見合わせてください。
- ・同居する家族等に風邪症状が見られる場合も同様に、研修所への来所を見合わせてください。
- ・体温調節しやすい服装でお越してください。
- ・熱中症予防のため、こまめな水分補給を心がけてください。
- ・体調に異変を感じた場合は、速やかに研修所職員に申し出るとともに、その指示に従ってください。

2 マスクの着用

- ・マスク及びマスクを置く清潔なビニール袋や布をお持ちください。
- ・所内においては、必ずマスクを着用し、咳エチケットを励行してください。
- ・大声での会話、対面での会話、マスクを外しての会話はご遠慮ください。

3 手洗いの励行

- ・受付時、研修室に出入りする時、共用のものを触った後、昼食の前後、咳やくしゃみをした後等、こまめに手洗いや手指の消毒を行ってください。

4 密集の回避

- ・食堂や休憩スペースにおいても、身体的距離の確保を心がけてください。

研修所では、設備や物品の消毒、マスクの着用、研修室の定員制限・換気等、感染防止策をとりながら研修を実施します。また、食堂をご利用いただく際には、人数を制限して30分入れ替え制にするなどの対策をとりますが、特別な事情で受講環境や食事場所等に配慮が必要な場合は事前にご相談ください。

令和2年度 E1209 読み手に伝わる文章作成講座 日程表

月日	時間	研修内容	講師・助言者等	室
8 月 26 日 (水)	9:00	受付		情報棟1F 図書室前
	9:35			
	9:45	開講式 オリエンテーション	県立教育研修所指導主事	情報棟1F図書室
	9:55			同 2F第2情報演習室
	10:00	講義 読み手に伝わる文章の基本 ・「伝わる」文章とは ・情報の収集と整理	神戸新聞社姫路本社 編集部長兼論説委員 田中 伸明	
	11:30			
	12:30	演習・協議 読み手・目的・主題が明確な文章 ・情報収集から文章作成へ ・書いた文章を点検する際の視点	神戸新聞社姫路本社 編集部長兼論説委員 田中 伸明 県立教育研修所指導主事	情報棟1F図書室
	15:50			同 2F第1・2・3情報演習室
16:00	閉講式	県立教育研修所指導主事		
16:20				